

竹の子会の基本目標

1. 人間形成への修練
1. 地域社会への奉仕
1. 会員相互の親睦



竹の子会会報

No.571

竹の子会総務委員会

平成27年 8月13日

第60期スローガン 和を以て貴しと為す ～熱く燃ゆる竹の子魂を抱け！～



第60期
会長
永井 清睦

この度、第60期会長を務めさせていただきます、第57期入会の永井清睦です。

これから長く険しい道のりが待ち受けている、そう覚悟したのは会長予定者として任命を受けました約半年前のことでした。

予定者として目まぐるしい毎日を送っていた半年を何とか乗り越え、去る7月1日の挨拶回りから、先日の総会懇親会と、あっという間に第60期のスタートを迎えました。この半年間、様々な問題に衝突し、自分の想いが届かない不甲斐なさに涙することもございましたが、私が選んだ常任メンバーそして各委員長をはじめ会員の皆様のお力添えのもと、無事に第60期のスタートを切れました事に心から感謝しております。

今期スローガンには、「和を以て貴しと為す～熱く燃ゆる竹の子魂を抱け！～」と掲げました。入会して3年間の活動を経て、私自身の一番の実りとなったことは、素晴らしい仲間を多く得られたことです。青年期という限られた時間の中で、御縁があって仲間となった我々は一生涯の仲間であり、今後の人生において互いに舵を取り合える大切な仲間となることは間違いありません。ですので、大垣竹の子会の3つめの基本目標に「会員相互の親睦」とあるように、仲間の声を大切にすることに重きを置き、納得のいくまでぶつかり合えるような信頼関係を築ける会を理想としております。そして、一緒に居る

だけで刺激し合える、語り合えば気持ちまでも高まる、様々な事業や懇親の場を通じて、会員同士が高め合えるような熱い魂の飛び交う会になることを願っております。

今期は新たに7名の新入会員が仲間に加わりました。新入会員の皆様におかれましては、まずは時間の許す限り多くの事業に御参加いただき、大垣竹の子会の活動内容を知ること、そして同期のみならず先輩会員とも積極的に交流を図って、存分に会を楽しむことから始めていただければ良いと思います。また、ひとつの事業を成し遂げる達成感であったり仲間の為に汗や涙を流すこと、青年団体ならではの人間臭い経験をも大いに味わってください。

今期は第60期という節目の年であり、記念事業が開催される年でございます。60周年記念事業の実行委員長として清水恒和君を選出させていただき、彼を筆頭に盛大な事業を企画運営してゆきたいと思っておりますので、皆様にも是非お力添えをお願いいたします。

最後になりますが、会長としての一年間は私に課された試練の年であり、大垣竹の子会の更なる発展のために猪突猛進する所存でございます。現役会員の皆様を始め、特別会員ならびに関係各位の皆様により一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。

常任理事



第60期
副会長
渡邊 光輝

皆様、こんにちは。60期副会長を務めさせていただきます、57期入会の渡邊光輝です。

入会して4年目となりますが、今まで携わってきた事業を通じて、改めて仲間と繋がることの重大さ、仲間を思う気持ち、そして何より様々な形で支え、応援してくださる皆様がいるという現実を、

素直に受け入れることがどれほど大切なのかを、ようやく理解できるようになりました。理解できたのはもちろん、竹の子会に出会った先輩と仲間のおかげです。

60期は私にとって最初で最後の記念期ですが、その想いを胸に、永井会長と共に、事業を通じて仲間の結束がより高まり、共に成長できるよう務めて参りますので、これからも皆様のご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。



第60期
副会長
三宅 一彰

会員の皆様、こんにちは。57期入会の三宅一彰です。この度、伝統ある大垣竹の子会第60期に副会長を務めさせていただくこととなりました。

いよいよ60期がスタートしました。永井会長のもと「和を以て貴しと為す～熱く燃ゆる竹の子魂を抱け～」をスローガンに掲げ、1年間よろしくお願いいたします。

私が担当する委員会は、奉仕教養委員会です。昨年までは、奉仕委員会、教養委員会でしたが、この度、委員会編成もあり、2つの委員会が1つになりました。

委員長に58期入会の大蔵委員長のもと、8月に「交通遺児夏のつどい」、11月に「講師例会」、12月に「交通遺児クリスマス会」の3つの事業を行ってまいります。

入会してから4年目ではありますが、竹の子会の活動を通じて、多くの経験をさせていただきました。また、竹の子会の活動を通じて、多くの仲間と知り合える事が出来、その仲間と共にこの60期という記念の年に今までの経験を活かし、自分なりにこの大役を務めていきたいと思っています。

私自身はまだ未熟者であり、分からない事も多々あるかと思いますが、皆様のご指導をいただき、より良い60期にし、61期、62期と、これから先に繋がっていくような魅力のある、そして、竹の子会の一員である事を誇りに思えるような会にしていきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。



第60期
副会長
金山 幸生

会員の皆様こんにちは。54期入会、60期副会長の金山幸生です。

7月1日から60期がスタートし、副会長予定者から副会長になりました。自分の今期の目標は前回の挨拶でも書いた通り、みんなで楽しくをモットーにやって行きたいと思っています。

また、今期は大垣竹の子会創立60周年の記念期です。様々な事業で普段よりもより完成度の高い物が要求される

と思います。会員全員で協力しなければ、この60周年という荒波を乗り越え、大成功に終える事は出来ないと思います。

自分が担当させて頂く委員会は、交流委員会と渉外委員会になります。この会員発送が皆様のお手元に届く頃には、写生大会と十万石まつりの開催日が近付いている事と思います。写生大会にも多くの会員に来て頂きたいですし、特に十万石まつり、今年は大御輿を担当する年です。皆様のご協力がなければ担ぎきる事ができませんので、どうぞよろしくお願い致します。



第60期
事務局長
堀 陽介

皆様こんにちは。60期事務局長を務めさせていただいております54期入会の堀陽介です。

事務局長予定者として承認いただき60期への活動を始めて約半年が経ちました。この半年の間にも学ぶことが多くありましたし、事業や日々の活動を通して改めて竹の子会の仲間の大切さを感じております。60期がスタート

して約1ヶ月が経過しておりますが様々な経験をさ

せていただく中でさらに自分を高め、永井会長のもと、会員一丸となって60周年という記念期を盛り上げていきたいと思っております。

「竹の子会の中だから失敗が出来る。ただし同じ失敗をしてはいけないし、なぜ失敗したのか反省をしなければいけない。」という先輩の言葉をお聞きしたことがあります。失敗を恐れず、60期はまだ始まったばかりですので特別会員の皆様、現役会員の皆様に引き続きご指導ご鞭撻を賜り、これからも全力で取り組んでまいりますのでよろしくお願い致します。

会員オリエンテーション

日時：平成27年7月4日(土)

場所：青年の家研修室・焼肉大門



交流委員会
委員長
小林 明人

7月4日に会員オリエンテーションを行いました。60期最初の事業です。今期の良いスタートを切るために、是非とも事業を盛り上げたいという気持ちで委員会は準備に取り組みました。私にとっては委員長として担当する初めての事業でした。金山副会長と副委員長の方々の助けを得て、準備は順調に進んだと思います。それでも4月から6月の時期は、59期の事業（卒業生を送る会）、最終監査、60期の全体事業計画の検討、59期と60期の役員会、今期の昌原JC受入事業の準備と、複数の仕事が重なりました。かなり忙しかったという印象です。

事業当日のオリエンテーションでは、新入会員と先輩会員からそれぞれ自己紹介を含むスピーチをしてもらいました。新入会員からは、やりがいのある活動をしたいという会に対する期待が感じ取れました。その期待に応えるべく、先輩会員からは事業計画への説明や、会の特徴や魅力を語ってもらいました。これがオリエンテーションという事業の良いところです。新入会員を前にして、先輩会員は初心に戻るのです。自分が新入会員だったころの期待と不安の入り混じった感情を思い出し、経験を重ねて成長していった過程を思い返すことができます。そんな気持ちになった時は、理想や意気込みを語りたくなります。新入会員に語りかけることで、先輩会員も気持ちを新たに、モチベーションを高めて会の活動に取り組むことができます。年度の最初を飾るにふさわしい事業であると思いました。

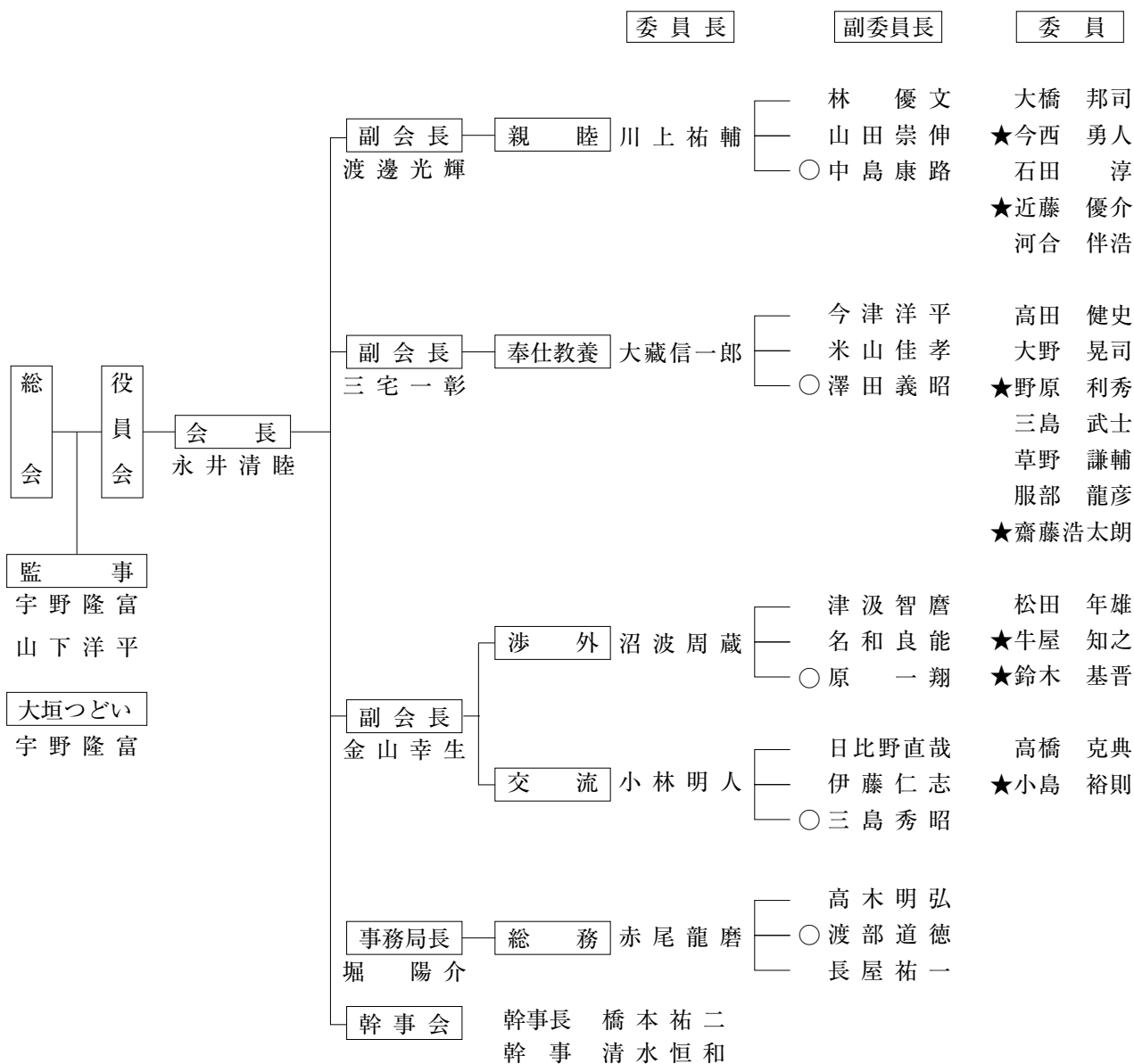
懇親会は焼肉大門で行いました。新入会員と言えば初々しい感じがしますが、直接話をしてみて、皆さんそれぞれが社会人として活躍されていることが分かりました。先輩・後輩の関係が上下関係のように見えることがありますが、当然ながら、それはあくまで会内の人間関係を円滑に保つための便宜的な役割でしかありません。彼らに対等な社会人として接すること、そして彼らの実力が存分に発揮されるようにサポートすることが、交流委員長の仕事だと思いました。懇親会の最後にも、新入会員と先輩会員から一言ずつコメントをいただきました。もうかなり打ち解けた雰囲気になっていて、より本音に近い、熱のこもったメッセージを述べていただきました。

おかげさまで、大変盛り上がった事業になったと思います。新しい期の良いスタートを演出することができたのではないかと、担当委員長としてはほっとする思いです。安心したせいでビールを飲み過ぎてしまい、酔っぱらった勢いで3次会の途中で帰るという失敗をしてしまいました。最後まで事業の完成に責任を持たなければならないという教訓を、今後の事業に生かしていこうと思います。

最後に新入会員の皆さんに。7名もの新しい人材を得ることができて本当に嬉しいです。これは会の総意です。ぜひ積極的に会の事業に参加し、先輩会員、そして同期との絆を深めてください。新入会員例会では一致団結して取り組むことと、全員の個性が発揮される内容であることが両立するような事業を目指してください。きっと充実した1年になります。ようこそ、大垣竹の子会へ。



第60期 大垣竹の子会 委員会構成



親睦	9 名	奉仕教養	11 名	渉外	7 名	交流	6 名
総務	4 名	幹事会	2 名	監事	2 名		

○会計担当
★新入会員



例会 (会員親睦会)

日 時 平成27年 9 月18日 (金)
場 所 未定

交通遺児 夏のつどい

日 時 平成27年 8 月23日 (日)
場 所 伊賀市

みどりの街づくり写生大会

日 時 平成27年 9 月12日 (土)
場 所 大垣公園